

スポーツ かわさき

SPORTS KAWASAKI

2009年
No.76



スーパー陸上競技大会2009川崎

2P スポーツイベントカレンダー

2P これからのイベント

- 3P ●全国高校対抗ボウリング選手権大会
- 全日本社会人トランボリン競技選手権大会
- 多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎 他

3P スポーツ表彰

4P 学童泳力記録会他

4P スポーツを通して交流を深めた子どもたち

5P 体育の日記念事業

5P 市民ふれあいダンス・ゴルフ大会

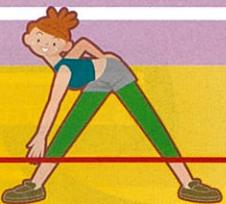
6P 2009川崎国際多摩川マラソン

6P シリーズ「魅力を探る」

7P 加盟団体紹介

8P 体協掲示板

スポーツイベントカレンダー



12月

13日(日)

市長杯サッカー大会

18日(金)~20日(日)

全国高校対抗ボウリング大会

19日(土)・20日(日)

全日本社会人
トランポリン競技選手権大会

23日(水)

バスケットボールフェスティバル

1月

23日(土)

市民スケート教室

30(土)・31日(日)

バレー・ボールVリーグ

3月

21日(日)

2010 多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎
第10回川崎市高等学校駅伝大会

2月 6日(土) 市民スケート教室

14日(日) 市町村対抗「かながわ駅伝」(めざせV2)

20日(土) スポーツ人の集い

子どもの体力標語表彰式・講演会

27日(土)・28日(日) バレー・ボールVリーグ

川崎大会開催5年目「全国高等学校対抗ボウリング選手権大会」



来るる 12月 18日(金)~20日(日)、川崎グランドボウルで、川崎開催 5年目を迎える文部科学大臣杯争奪高校ボウリング大会が行われます。今年度は全国から 100 校が参加します。川崎市からは市立橘高校、県立大師高校、県立向の岡工業高校の 3 校が出場する予定です。特に、今年度は技術指導を受けての参加でもあり上位入賞も期待されます。ご来場・ご声援と併せてご観覧ください。

全日本社会人トランポリン競技選手権大会

**川崎市長杯
争奪
初開催**

12月 19日(土)~20日(日)、とどろきアリーナで、川崎オープントランポリン競技大会をかねて開催されます。競技は、社会人、大学生、高校生、中学生、小学生(低・高学年)の部に分かれて行われ、それぞれ上位3位まで表彰されます。参加入場料は無料です。

詳しくは、 ☎042-732-1797(社団法人日本トランポリン協会)までお問い合わせください。



ホームタウンスポーツ推進パートナー
トランポリニアアリート中田大輔氏の演技

2010多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎 3月21日(日) 開催決定!

春の息吹を感じながら、みんなでたすきをつなぐ多摩川リバーサイド駅伝開催申込みが迫りました。古市場陸上競技場をスタート・ゴールにし、多摩川河川敷マラソンコースで行われます。走る仲間や家族と一緒に楽しい思い出をつくってみませんか。

昨年同様、多くの参加が予想されます。お早めに郵便(振替)・インターネット(インターネット・携帯サイト<http://runnet.jp/>)等を通じてお申し込みください。申し込みは12月25日(金)から開始します。各種目定員になり次第締め切りとなります。

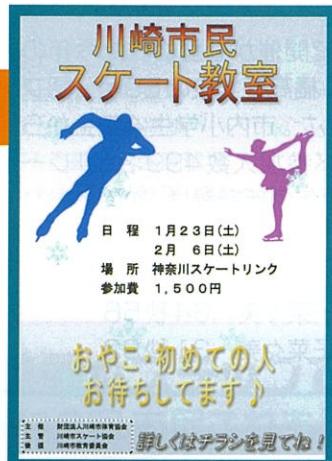
●参加料

種 目	事前 エントリー	当 日 エントリー
ショートの部	7,000円	9,000円
ショートの部(ジュニア)	6,000円	
キッズ・ファミリーの部(ファミリー)	6,000円	8,000円
キッズ・ファミリーの部(キッズ)	4,000円	
ロングの部	12,000円	14,500円

第63回 市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会

V2をめざせ!

昨年、川崎市が23年ぶりに優勝の栄冠に輝いた「かながわ駅伝大会」が平成22年2月14日(日)に行われます。秦野市中央運動公園をスタートし、相模原市の県立相模湖公園をゴールとする7区間51.5キロのコースを30市町村の代表ランナーがたすきをつなぎ競い合います。川崎市は、川崎育ちの選手たちを中心にして固めたので、昨年同様結集した力を発揮し連覇ができる期待をしよう。



冬季オリンピック間近！盛り上がるスケート人気

川崎市民スケート教室

平成22年1月23日(土)と2月6日(土)の2回にわたり、神奈川スケートリンクでスケート教室が開かれます。小学生から大人までを対象にして基本の滑り方からホッケー体験までできます。他にも楽しいイベントを計画しています。

参加料は1回一人1,500円です。申込みは往復はがきに①氏名・②年齢・③性別・④住所・⑤電話番号・⑥希望日を記入して川崎市体育協会スケート教室担当までご応募ください。両日とも締め切り人数は150名となっていますので早めにご応募ください。詳しくは、要項をご覧ください。

理事会・評議員会開かれる

■1号議案「21年度追加事業と補正予算について」

報告事項

1. 総務委員会からの報告「新公益法人化・指定管理事業受託に向けての取組み状況」
 2. 指定管理事業の進捗状況について
 3. 事業経過報告と今後の事業予定について
 4. 21年度川崎スポーツ人の集いについて
- 評議員会終了後、理事会を開催し協議案を承認し、報告事項を確認して閉会しました。

11月20日(金)会館とどろきで第4回評議員会・理事会が開催されました。

■2号議案「綱引き連盟の体育協会加盟について」



スポーツに功績 4名が表彰される



●生涯スポーツ功労者文部科学大臣表彰
齊藤 義晴 氏 車 耕作 氏



●川崎市スポーツ賞受賞（阿部川崎市長とともに）
左澤 重明 氏 阿部川崎市長 朝日健太郎 氏

川崎体育協会の役員並びに加盟する方々の中で、長年にわたるスポーツ活動の振興と安全管理(救護)などに貢献があった4名が生涯スポーツ功労者文部科学大臣表彰、川崎市スポーツ賞を受賞しました。

夏に競い合い、ふれ合い、そして、楽しさ満喫！



全国的に梅雨が長引き、あまり入道雲を見ることができなかつた夏でしたが、橋高等学校の50m公認プールでの学童泳力記録会や市民水泳大会、多摩川を使ってのカヌー教室、花の名山を巡る市民夏山登山、川崎市マリエンに新設されたばかりのコートを使ったビーチバレー公式戦などが川崎の市内各地で実施されました。また、市内の子どもたちは夏休みを利用して国内、海外の生徒たちとスポーツ交流など行い、思い出に残る夏のひと時を過ごしました。



新記録誕生！第35回川崎市学童泳力記録会

新型インフルエンザの発生で開催が心配された今年の大会でしたが、7月19日(日)、橋高等学校の50m公認プールで泳力記録会が行われました。市内小学生4年生から6年生までの児童246名(延べ参加人数499名、リレー組数44組)が参加しました。今年の新記録は、次のとおりです。

50m背泳 5年 金子菜々美 34秒56
50mバタフライ 5年 金子菜々美 31秒92

スポーツを通して交流を深めた子どもたち

川崎市姉妹都市（ボルチモア市、益田市）友好交流

(1)ボルチモア市中学生との野球交流

7月25日～31日の期間、川崎市内の中学校から選抜された13名の選手が、アメリカ合衆国のボルチモア市を訪問し地元の中学生と野球の交流試合を行ったり、ボルチモアオリオールズのホームゲーム野球観戦、そして地元市民とのふれあいを深めたりして、川崎市との姉妹都市友好交流を一層推進しました。

(2)益田市〈島根県〉との交流事業

8月上旬には益田市の子どもたちが川崎市を訪問しミニバスケット交流、その下旬には川崎市の子どもたちが益田市を訪問し、サッカー交流、そして、うどんづくりや田舎暮らしの体験(竹細工、五右衛門風呂の風呂焚き・薪割り、食事準備等)、地元施設や歴史文化の見学などをお互いにして思い出に残る夏休みを過ごしました。



接戦を制し川崎市総合優勝 ALLかながわスポーツゲームズ

第60回神奈川県総合体育大会

冬季、夏季、秋季を通じて14競技が実施された神奈川県総合体育大会で、川崎市が総合優勝を飾りました。最後の競技まで予断を許さない中、接戦を制し2年ぶり20回目の優勝となりました。

市長表敬訪問



「スポーツのまち・かわさき」を推進する イベント事業大盛況

体育の日記念事業

10月12日の体育の日、川崎市内のスポーツ施設を利用して多くのスポーツが行われました。どの会場も子どもから大人までたくさん参加して活気に溢っていました。熱心な指導者のもとに自分のプレーを磨いたり、日頃の運動不足を解消するようなハッスルプレーが見られたりして

会 場	事業内容
大師球場	中学生野球教室 古希チーム親善試合
富士見公園庭球場	テニス教室
富士見公園弓道場	弓道教室
富士見公園相撲場	少年相撲教室
等々力緑地公園庭球場	ソフトテニス教室
等々力補助競技場・運動広場	ラグビー
等々力第2サッカー場	少年・女子サッカー
等々力緑地内催し物広場	親子ふれあいゲートボール大会

秋のスポーツの一日を過ごしました。記念事業の他に川崎市体育館、とどろきアリーナ、幸・高津・宮前・麻生スポーツセンター、石川記念武道館などの各施設でも体育の日にちなんだスポーツイベントが催され多くの人たちが参加し汗を流しました。



華麗なステップで舞う 第10回市民ふれあいダンスの集い

今年で10回目を数える記念すべき市民ふれあいダンスの集いが、10月24日(土)教育文化会館で行われました。初めにシルバー戦上位入賞者によるデモンストレーションがあり、華麗な演技で参加者の目を魅了しました。その後は、ダンスを愛好し集ったメンバーがそれぞれにペアを組み、楽しくステップを踏みました。恒例の「お楽しみ抽選会」も大盛況でした。



秋晴れの下にナイスショット! 第11回市長杯争奪市民ゴルフ大会

青く澄み切った秋空の下、市民ゴルフ大会が、10月15(木)川崎国際生田緑地ゴルフ場で行われました。参加者183名(46組)は、日頃の練習成果を遺憾なく発揮しました。チャリティーホールでは、スポーツ振興基金にご協力いただきました。また、各スポンサーと参加者からも賞品をいただきました。併せてお礼申し上げます。上位入賞者は次の方々です。

	男子	女子
優 勝	田 中 岩 美	池 田 清 子
準優勝	近 藤 照 雄	中 村 龍 子
第3位	関 富士郎	及 川 暢 子
ベストスコア賞	荒木 開松四郎	永 田 米 子



阿部市長も
チャリティホール
に参加

市民登山 東北花の名山を巡る「夏山登山」

7月17日から20日、28名の市民参加によって東北の秋田、岩手県境にある「花の名山」栗駒山と焼石岳を登りました。2日間とも天候は雨模様で、予定のコースを変更し樹木の緑が溢れる山道を進み、大きな自然を満喫しました。

「秋山登山」

10月16日から18日にかけて34名の市民参加によって百名山の巻機山(写真)と上杉景勝と直江兼続の故郷である坂戸山を登りました。





2009 川崎国際多摩川マラソン



11月25日(日)、等々力陸上競技場を会場にして川崎国際多摩川マラソン大会が開催されました。昨年から走りやすい会場やコースに変更したこと、そしてマラソンブームもあって多くの市民ランナーが参加しました。大会名にふさわしく海外の国々のランナーも多く参加し、総勢6,875名となりました。(出走者5,920名、完走者5,838名)



各部の成績は次のとおりです

ハーフ男子35歳以下の部

1位 3002 上嶋 秀太郎 (1:12:06) 東京都

ハーフ男子36～49歳の部

1位 4101 斎藤 武志 (1:16:27) 川崎市

ハーフ男子50歳以上の部

1位 5603 堀川 信一 (1:18:11) 川崎市

ハーフ女子35歳以下の部

1位 6503 高橋 佳世 (1:25:09) 逗子市

ハーフ女子36～49歳の部

1位 6907 中村 孝子 (1:31:48) 東京都

ハーフ女子50歳以上の部

1位 7205 田中 美恵子 (1:40:59) 川崎市

10km男子35歳以下の部

1位 3 大沼 聖英 (0:32:53) 川崎市

10km男子36～49歳の部

1位 602 田中 浩二 (0:34:16) 川崎市

10km男子50歳以上の部

1位 1303 浦木 靖司 (0:35:38) 川崎市

10km女子35歳以下の部

1位 1901 荒井 美波 (0:41:17) 横浜市

10km女子36～49歳の部

1位 2306 藤井 陽子 (0:42:03) 東京都

10km女子50歳以上の部

1位 2605 塩田 礼子 (0:50:13) 大和市

10km男子高校生の部

1位 1701 鵜野 正明 (0:33:42) 橘高

10km女子高校生の部

1位 2702 新井 彩茄 (0:41:06) 橘高

3km男子の部(中学生以上)

1位 8602 大森 郁夫 (0:09:46) 静岡県

3km男子の部(小学生)

1位 8075 高田 一就 (0:11:05) 川崎市

3km女子の部(中学生以上)

1位 8801 篠原 真奈 (0:10:51) 埼玉県

3km女子の部(小学生)

1位 8111 脇坂 詩乃 (0:11:43) 横浜市

シリーズ「魅力を探る」

少林寺拳法



少林寺拳法は、力や体格に関係なく、力学的・生理学的な原理に基づき、合理的に作られた護身の技術です。身体と心がバランスよく鍛えられていくことで、青少年の健全育成の一役を担っています。

「競い合うのではなく、互いに学びあい、ともに向上しよう」という姿勢は社会が求めている“生涯学習”“生涯スポーツ”にふさわしいものです。



<恒例の川崎市民大会での子ども達の演武>

現在、川崎市内での少林寺拳法の稽古は、市内15ヶ所のスポーツ施設や学校等で行なわれていますが、習っている年齢層も、3歳から76歳までそれぞれの年齢にあった稽古内容で、健康増進と精神修養を含めた護身の技術を学んでいます。

また、少林寺拳法は合掌礼一つで誰でも、世界のどこでも同じシステムで楽しく稽古ができる、いろいろな人たちと親しくなります。韓国から来て、茶帯黒帯を目指して、いつかソウルで第二の指導者を目指している方もあります。

初心者でも気軽に参加することができますので、ぜひ「心を育てる」少林寺拳法を体験してみてください。

なお、詳しくは、川崎市少林寺拳法協会事務局

皆川英治 Tel/Fax.03-3728-2922へお問い合わせください



加盟団体紹介 <vol. 6>



川崎市柔道協会



ジュニア選手強化練習会の様子（石川記念武道館にて）

柔道は、嘉納治五郎師範によって明治15年に創始されました。学校教育や警察武道に取り入れ、心身を鍛錬することにより、社会を補益する人間形成を究極の目的としました。柔道の正式名称は「日本傳講道館柔道」です。川崎市柔道協会は、正しい講道館柔道を継承すべく協会会員一同自ら研鑽に務めながら、青少年の育成にあたっています。春・秋、年2回の市民大会、毎月の昇給昇段審査会の他に川崎市教育委員会主催のジュニア選手強化・指導者育成事業を行っています。今年度の育成事業を8月23日（日）に石川記念武道館で実施しました。神奈川県警察柔道主席師範、宗義明先生を講師に招き、ジュニア選手50名・指導者30名で午前中は、礼法・受身・乱取稽古・反則技と技（内股・背負投・足技）の説明、午後は指導者が審判規定・審判員の基本動作及び心構え・少年柔道の指導方法について受講しました。9月27日（日）には川崎市体育館で秋季大会を個人：507名、団体戦：56チーム参加のもと開催しました。個人戦は高点勝抜き試合で、3人抜き優秀賞50人、2人抜き敢闘賞34人、団体戦は、小学生の部は古賀塾A、中学生の部は西中原中学校A、無段の部は桐光学園、有段の部は法政二高Aが優勝しました。いずれも川崎市教育委員会並びに（財）川崎市体育協会の主催で意義ある事業でした。

平成21年度執行部

名誉会長：車 耕作
会 長：矢野昌平
副会長兼審議部長：芹澤秀史
会計部長：藤澤泰行
指導部長：梶川光夫

常任相談役：寺薗力男
副会長兼審査部長：湯川純一
総務部長：高橋昭雄
企画部長：岩松 實
監事：及川 優・内匠逸美

川崎市剣道連盟



市民大会（とどろきアリーナにて）

剣道は日本で生まれた伝統的な文化の一つである。「礼に始まり、礼に終わる」と言われるほど礼儀を重んじ「礼の心」を持つことが剣道の基本精神といわれています。相手との距離を保ち竹刀をもって戦う剣道は「心技体」の総合力が必要で、体力が低下する老年になっても続けられます。したがって、剣道との出会いを大切にする人は多い。剣道を続けたことで自分の人生が豊かなものとなったことを知っています。剣道は先人の歩んだ道を参考にして我が道を求める姿が尊いと思います。年齢や男女を問わず幅広い層の人々が楽しみながら行えるという特色を持っています。剣道連盟は昭和27年に発足と同時に川崎市体育協会に加入し現在に至っています。年間3回（※）の市大会を開催し幼児から高齢者まで日ごと鍛えた剣技を競い合っています。

※大会名称・時期

- ①市民剣道選手権大会（7月）
- ②連盟創立記念市民剣道大会（9月）
- ③秋季市民剣道大会（11月）

【事務局】

〒210-0004 川崎市川崎区宮本町4-1

川崎市剣道連盟事務局

TEL&FAX 044-220-1677

会 長	富田 三郎
副 会 長	井田 肇・庄嶋 弘介・星野 明弘
理 事 長	久保田康英
事務局長	塘地 健治

